

平成 28 年度 福井ライフ・アカデミーふるさと未来講座「ふるさと体験」① 「水月湖の年縞を学んで作ってみよう」

- 1 日 時：平成 28 年 8 月 7 日（日） 13：30～15：00
- 2 場 所：福井県立若狭図書学習センター 講堂
- 3 参加者：一般県民親子 11 組 26 名
- 4 指導者：里山里海湖研究所 研究事務員 土橋 佳久
- 5 内 容：

県立若狭図書学習センターからの依頼を受け、出前講座「水月湖の年縞を学んで作ってみよう」を実施しました。

まずは、水月湖の年縞についての学習です。

- ①年縞とは何か。
- ②なぜ水月湖に 45m、7 万年分もの年縞があるのか。
- ③年縞から何がわかるのか。

という 3 つの観点で話を進めました。夏休み期間中ということもあり、自由研究の材料にしようと、熱心にノートにメモを取りながら聞いていました。



水月湖の年縞について学習した後は、親子での体験です。カラーサンドを使って、水月湖の湖底に堆積している年縞と、湖の水、周りを囲む山々、そして空をガラス瓶の中で表現します。

最初に、白砂と黒砂を交互に入れていき、きれいなしま模様を作ります。最初はおそろおそろやっている様子でしたが、慣れるにしたがって、厚さも均等なしま模様を作ることができました。そのしま模様の上に湖を表現します。青い砂のところどころに白砂で波を表現することができました。さらに緑の砂で山を描き、空色の砂で空を描いたら完成です。短い時間でしたが、親子で 1 つの瓶と砂に集中して、それぞれが力作を仕上げることができました。



エントランスホールでは、水月湖年縞の実物や福井ふるさと学びの森の紹介パネルも展示されています。（8 月 24 日まで）

